

行動計画・ブロック内連携マニュアル様式の改定案

1. 改定の概要

昨年度協議会における協議内容を踏まえ、様式の集約または簡素化を行います。

現行の様式は下記のとおり、連絡用紙が 9 種類、集計表が 4 種類（【 】内は情報のやり取りの流れを示します）あります。

このうち連絡用紙 1～3，集計表 A～D について改定案をお示しします。現行の様式と改定案の比較について、次ページ以降に示します。

＜現行の様式＞		＜改定案＞
名称	内容	内容
連絡用紙 1	支援可能な情報【支援県⇒支援県内市町村⇒支援県】	様式を変更 2/8 ページ 連絡用紙 2（改定案）
連絡用紙 2	市町村の被災状況【被災県⇒被災県内市町村⇒被災県】	様式を変更 3/8 ページ 連絡用紙 1（改定案）
連絡用紙 3	必要としている支援の情報【被災県⇒被災市町村⇒被災県】	様式を変更 4/8 ページ 連絡用紙 3（改定案）
連絡用紙 4	県・市以外の協議会構成員による支援対応状況 【九州地方整備局・沖縄総合事務局・有識者⇒九州地方環境事務所】	変更なし 5/8 ページ
連絡用紙 5	ブロック内連携以外の支援スキームによる支援対応状況 【各支援組織⇒九州地方環境事務所】	変更なし 5/8 ページ
連絡用紙 6	調整結果に基づく支援内容（支援市町村向け）【幹事支援県⇒幹事支援県内市町村⇒幹事支援県、幹事支援県⇒支援県⇒支援県内市町村⇒支援県⇒幹事支援県】	削除 5/8 ページ
連絡用紙 7	調整結果に基づく支援内容（被災市町村向け） 【幹事支援県⇒被災県⇒被災市町村】	
連絡用紙 8	希望する支援内容（被災市町村向け） 【幹事支援県⇒被災県⇒被災市町村⇒被災県⇒幹事支援県】	
連絡用紙 9	被災市町村の要請に対する支援の意思表示（支援市町村向け） 【幹事支援県⇒幹事支援県内の支援市町村⇒幹事支援県、幹事支援県⇒支援県⇒支援県内の支援市町村⇒支援県⇒幹事支援県】	
集計表 A	県内市町村の被災状況取りまとめ 【被災県が連絡用紙 2 を集約⇒九州地方環境事務所】	様式を変更 6/8 ページ 集計表 A（改定案）
集計表 B	支援市町村の支援可能な情報取りまとめ 【支援県が県内市町村分の連絡用紙 1 を集約⇒幹事支援県、幹事支援県が幹事支援県内の連絡用紙 1 + 他県分の集計表 B を集約⇒九州地方環境事務所】	様式を変更 7/8 ページ 集計表 B（改定案）
集計表 C	被災市町村が必要としている支援の情報等取りまとめ 【被災県が連絡用紙 3・県独自に把握している情報を集約⇒幹事支援県・九州地方環境事務所】	統合 8/8 ページ 集計表 C（改定案）
集計表 D	マッチング結果【幹事支援県がマッチング作業を行う】	現行の集計表 D は削除

【現行様式と改定案の比較】

1. 連絡用紙1（支援可能な情報）

<現行>

連絡用紙1:支援可能な情報				
ブロック内連携体制構築前:支援県(要請)→支援県内市町村(回答準備[入力まで])				
ブロック内連携体制構築後:支援県(要請)→支援県内市町村(回答)→支援県(受領)				
日付: 年 月 日 時 時点				
回答者:自治体名・所属()		回答者氏名()		
■収集運搬				
廃棄物の種類	車両の種類	派遣可能期間	積載量	台数
■中間処理				
場所	対象(ごみ・し尿)	受入可能物	処理能力	1日最大受入可能量
■最終処分				
場所	受入可能物	残余容量	合計受入可能量	
■人的支援				
所属	人数	派遣可能期間	備考(専門分野、経験等)	



<改定案>

連絡用紙2(改定案):支援可能な情報のとりまとめ										
支援県(照会)→支援県内市町村(回答)→支援県(受領・集計表Bへ集約)										
幹事支援県・支援県内の市町村で支援が可能な情報を整理する様式です。								連絡回数	回目	
								回答者連絡先(所属)		
								回答者連絡先(氏名)		
								回答者連絡先(電話番号)		
								回答者連絡先(E-mail)		
■収集運搬支援										
支援が可能な内容(支援側)										
回答者		情報の時点		廃棄物の種類	車両の種類	積載量 (トン・m ³ ・kL)	車両台数	支援が可能な期間	ドライバー・オペレータの 支援可否	特記事項
No.	県名 市町村名	月日	月日							
例1	宮崎県 △△市	7月28日		生活ごみ	バックカー車	2トン	2台	3週間	ドライバーも可	
■中間処理支援										
支援が可能な内容(支援側)										
回答者		情報の時点		施設名称	処理対象物 (ごみ・し尿)	受入可能品目	受入可能量	支援が可能な期間	特記事項	
No.	県名 市町村名	月日	月日							
例1	宮崎県 △△市	7月28日		△△清掃センター	ごみ	生活ごみ、木くず	1日3トンまで受入可能	1か月程度		
■最終処分支援										
支援が可能な内容(支援側)										
回答者		情報の時点		施設名称	受入可能品目	受入可能量	支援が可能な期間	特記事項		
No.	県名 市町村名	月日	月日							
■人的支援										
支援が可能な内容(支援側)										
回答者		情報の時点		所属	派遣可能人数	派遣可能期間	支援可能な業務内容 (専門分野・経験等)	特記事項		
No.	県名 市町村名	月日	月日							
■その他支援										
支援が可能な内容(支援側)										
回答者		情報の時点		支援可能な内容	特記事項					
No.	県名 市町村名	月日	月日							

【改定内容】

- ・集計表Bに取りまとめることから、連絡用紙の番号を2に変更しました。
- ・集計表Bにそのまま転記できるようにレイアウトを調整しました。
- ・収集運搬支援に関して、車両の種類や積載量、台数を記入する欄をそれぞれ別個にしたほか、車両のドライバー・オペレータの支援可否を記入する欄を設けることとしました。

2. 連絡用紙2 (市町村の被災状況)

<現行>

連絡用紙2：市町村の被災状況	
被災県(照会)→県内市町村(回答)→被災県(受領)	
日付： 年 月 日 時 時点	
回答者：自治体名・所属()	
回答者氏名()	
<p>■廃棄物処理施設の状況</p> <p>()</p>	
<p>■庁舎機能の支障</p> <p>(あり ・ なし)</p>	
<p>■災害廃棄物の発生状況</p> <p>※発生しているか(しそうか)、していないか</p> <p>(あり ・ なし)</p>	
<p>■仮置場の設置状況</p> <p>※設置しているか(する予定か)、しないか</p> <p>(開設済み ・ 開設準備中 ・ 今後開設予定 ・ 開設しない)</p>	
<p>■その他連絡事項</p> <p>()</p>	

<改定案>

連絡用紙1(改定案)：市町村の被災状況							
被災県(照会)→県内市町村(回答)→被災県(受領・集計表Aに集約)							
市町村の被災状況を確認する様式です。						連絡回数	回目
						回答者連絡先(所属)	
						回答者連絡先(氏名)	
						回答者連絡先(電話番号)	
						回答者連絡先(E-mail)	
被災状況	県名	市町村名	情報の時点 月日	廃棄物処理施設の状況	災害廃棄物の発生状況 ※発生見込みも含まれます	仮置場の設置状況	その他連絡事項 (記述式)
回答欄	鹿児島県	〇〇町	7月28日	被害が発生しており、運転停止中	あり	開設準備中	
選択肢	・福岡県 ・佐賀県 ・長崎県 ・熊本県 ・大分県 ・宮崎県 ・鹿児島県 ・沖縄県	直接記入してください		・支障なし ・一部被害が生じているが、 運転に支障なし ・被害が発生しており、 運転停止中 ・周辺道路の崩落等により、 施設の運転が困難 ・不明	あり なし	・開設済み ・開設準備中 ・開設するか検討中 ・開設の予定はない	/

【改定内容】

- ・集計表 A に取りまとめることから、連絡用紙の番号を 1 に変更しました。
- ・「庁舎機能の支障」の設問を削除しました。
- ・回答はプルダウン方式で選択できるように変更しました。
- ・回答欄を集計表 A にそのまま転記できるようにレイアウトを調整しました。

3. 連絡用紙3 (必要としている支援の情報)

<現行>

連絡用紙3:必要としている支援の情報 ※具体的に書ける範囲で記載
被災県(要請)→被災市町村(回答)→被災県(受領)

日付: 年 月 日 時 時点
回答者: 自治体名・所属() 回答者氏名()

■収集運搬支援に関する要望

廃棄物の種類	車両の種類・制約条件	支援を希望する期間又は量	収集場所・エリア(起点)	希望する運搬先

■中間処理支援に関する要望

支援を希望する廃棄物の種類	支援を希望する期間又は量	発生元(搬出場所)	性状等に関する特記事項

■最終処分支援に関する要望

支援を希望する廃棄物の種類	支援を希望する期間又は量	発生元(搬出場所)	性状等に関する特記事項

■人的支援に関する要望

支援を希望する場所	支援を希望する業務内容	必要人数	支援を希望する期間	備考(支援者に求める専門分野、経験等)

■その他支援の要望
(内容を具体的に記載)

<改定案>

連絡用紙3(改定案):必要としている支援の情報 ※具体的に書ける範囲で記載
被災県(照会)→被災市町村(回答)→被災県(受領)

被災県内の市町村が必要としている支援の情報を整理する様式です。

連絡回数		回目
回答者連絡先(所属)		
回答者連絡先(氏名)		
回答者連絡先(電話番号)		
回答者連絡先(E-mail)		

■収集運搬支援

支援を希望する内容(受援側)

回答者			情報の時点	支援を希望する廃棄物の種類	車両の種類	積載量(トン・m ³ ・kL)	車両台数	支援を希望する期間(または数量)	中間処理・ドライバー・オペレータの必要の有無	特記事項
No.	県名	市町村名	月日							
例1	鹿児島県	〇〇町	7月30日	避難所仮設トイレのし尿	バキューム車	4kl	3	2週間	ドライバーも希望	
例2	鹿児島県	〇〇町	7月26日	避難所ごみ	パッカー車	2トン	2	2週間	処理もお願いしたい	

■中間処理支援

支援を希望する内容(受援側)

回答者			情報の時点	支援を希望する廃棄物の種類	搬出場所	支援を希望する期間(または数量)	特記事項
No.	県名	市町村名	月日				

■最終処分支援

支援を希望する内容(受援側)

回答者			情報の時点	支援を希望する廃棄物の種類	搬出場所	支援を希望する期間(または数量)	特記事項
No.	県名	市町村名	月日				

■人的支援

支援を希望する内容(受援側)

回答者			情報の時点	支援を希望する業務内容	必要人数	支援を希望する期間	特記事項
No.	県名	市町村名	月日				

■その他支援

支援を希望する内容(受援側)

回答者			情報の時点	具体的な要望内容	特記事項
No.	県名	市町村名	月日		



【改定内容】

- ・集計表Cにそのまま転記できるようにレイアウトを調整しました。
- ・収集運搬支援に関して、車両の種類・積載量・台数を記入する欄をそれぞれ別個にしたほか、車両のドライバー・オペレータも必要かどうか記入する欄を設けることとしました。

4. 連絡用紙4, 5 (変更なし)

<現行>

連絡用紙4: 県・市以外の協議会構成員による支援対応状況			
九州地方整備局・沖縄総合事務局・有識者(情報提供)→九州地方環境事務所(情報共有)			
日付: 年 月 日 時 時点			
回答者: 組織名・所属()		回答者氏名()	
■支援準備状況			
具体的な準備内容			
■支援実施状況			
対応日・期間	対応先	具体的な対応内容	

連絡用紙5: ブロック内連携以外の支援スキームによる支援対応状況			
各支援組織(情報提供)→九州地方環境事務所(情報共有)			
日付: 年 月 日 時 時点			
回答者: 組織名・所属()		回答者氏名()	
■支援実施状況			
対応日・期間	対応者(自治体名、事業者名等)	対応先	具体的な対応内容

・連絡用紙4, 5については現行のままの運用を想定しています。

5. 連絡用紙6~9 (削除)

<現行>

連絡用紙6: 調整結果に基づく支援内容(支援市町村向け)	
・幹事支援県(要請)→幹事支援県内の支援市町村(確認結果記入・回答)→幹事支援県(受領) ・幹事支援県(要請)→支援県(要請)→支援県内の支援市町村(確認結果記入・回答)→支援県(転送)→幹事支援県(受領)	
【幹事支援県記入欄】	
日付: 年 月 日 時 時点	
記入者: 組織名・所属() 氏名()	
送付先(支援市町村): 組織名・所属() 氏名()	
災害廃棄物処理に関する調整を行いました結果、下記の被災市町村への支援を要請します。 お手数ですが、 貴自治体から下記連絡先へご連絡の上、支援内容等についてのご確認・調整をお願いします。 確認・調整の結果、本依頼時点から変更点がありましたら、【支援市町村記入欄】にご記入ください。	
支援先(被災市町村)の情報	
自治体名: ()	
担当者名: ()	
担当部署名: ()	
担当者連絡先: (電話番号:)	
(メールアドレス:)	
支援の種類: (収集運搬 ・ 中間処理 ・ 最終処分 ・ 人的支援 ・ 資機材支援 ・ その他 [])	
(支援の種類に応じ、場所や数量、期間等を把握している範囲で記載)	
支援概要:	

【支援市町村記入欄】	
日付: 年 月 日 時 時点	
記入者: 組織名・所属() 氏名()	
被災市町村への支援要請について、下記のとおり回答します。	
支援: (可 ・ 不可)	
◆調整・確認結果(変更点がある場合は、以下の欄に変更点を記入)	
担当者名: 変更なし ・ 変更あり →()	
担当部署名: 変更なし ・ 変更あり →()	
担当者連絡先: (電話番号: 変更なし ・ 変更あり →())	
(メールアドレス: 変更なし ・ 変更あり →())	
支援の種類: 変更なし ・ 変更あり →()	
(変更なし ・ 変更あり→下記のとおり。)	
支援概要:	

連絡用紙7: 調整結果に基づく支援内容(被災市町村向け)	
幹事支援県(連絡)→被災県(連絡)→被災市町村(受領)	
【幹事支援県記入欄】	
日付: 年 月 日 時 時点	
記入者: 組織名・所属() 氏名()	
送付先(被災市町村): 組織名・所属() 氏名()	
災害廃棄物処理に関する調整を行いました結果、下記の支援市町村へ支援を要請しています。 お手数ですが、支援市町村からの連絡を受け、支援内容等についてのご確認・調整をお願いします。	
支援市町村の情報	
自治体名: ()	
担当者名: ()	
担当部署名: ()	
担当者連絡先: (電話番号:)	
(メールアドレス:)	
支援の種類: (収集運搬 ・ 中間処理 ・ 最終処分 ・ 人的支援 ・ 資機材支援 ・ その他 [])	
(支援の種類に応じ、場所や数量、期間等を把握している範囲で記載)	
支援概要:	

連絡用紙8: 希望する支援内容(被災市町村向け)			
幹事支援県(照会)→被災県(照会)→被災市町村(回答)→被災県(転送)→幹事支援県(受領)			
日付: 年 月 日 時 時点			
記入者: 組織名・所属()		氏名()	
幹事支援県から提示された支援可能な内容のうち、以下の内容に関する支援を希望します。			
整理番号	支援可能自治体名		必要な支援の概要 (支援の種類に応じ、場所や数量、期間等、書ける範囲で記載)
	県名	市町村等	
	県		
	県		
	県		
	県		
被災市町村の情報			
担当者名: ()			
担当部署名: ()			
担当者連絡先: (電話番号:)			
(メールアドレス:)			

連絡用紙9: 被災市町村の要請に対する支援の意思表示(支援市町村向け)			
・幹事支援県(照会)→幹事支援県内の支援市町村(回答)→幹事支援県(受領) ・幹事支援県(照会)→支援県(照会)→支援県内の支援市町村(回答)→支援県(転送)→幹事支援県(受領)			
日付: 年 月 日 時 時点			
記入者: 組織名・所属()		氏名()	
幹事支援県から提示された被災市町村からの支援要請のうち、以下の内容に関する支援が可能です。			
整理番号	被災自治体名		可能な支援の概要 (支援の種類に応じ、場所や数量、期間等、書ける範囲で記載)
	県名	市町村等	
	県		
	県		
	県		
	県		
支援市町村の情報			
担当者名: ()			
担当部署名: ()			
担当者連絡先: (電話番号:)			
(メールアドレス:)			

【改定内容】

- ・マッチング成立後の具体的な支援内容に関する調整は、受援側と支援側の自治体同士が直接やり取りを行う想定とし、連絡用紙6~9は削除します。
- ・受援側と支援側の各自治体の連絡先は、連絡用紙2(集計表B)と連絡用紙3(集計表C)を用いて確認する想定です。

6. 集計表 A (県内市町村の被災状況取りまとめ)

<現行>

集計表 A : 県内市町村の被災状況取りまとめ 被災県(連絡用紙2を集約)→九州地方環境事務所(受領)						
県による集計・作成日: 年 月 日 時 時点						
県名・作成者・所属: ()						
※県内市町村の連絡用紙2の回答に基づいてご記入ください。						
自治体名	回答日時	廃棄物処理施設の状況	庁舎機能の支障	災害廃棄物の発生状況	仮置場の設置状況	備考
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	
			有・無	有・無	開設済・開設準備中 開設予定・開設しない	

<改定案>

集計表 A (改定案): 県内市町村の被災状況取りまとめ 被災県(連絡用紙1を集約)→九州地方環境事務所(受領)							
						集計回数	回目
						集計者連絡先(所属)	
						集計者連絡先(氏名)	
						集計者連絡先(電話番号)	
						集計者連絡先(E-mail)	
※県内市町村の連絡用紙1の内容を転記し集約してください。							
県名	市町村名	情報の時点 月日	廃棄物処理施設の状況	災害廃棄物の発生状況 ※発生見込みも含まます	仮置場の設置状況	その他連絡事項 (記述式)	
鹿児島県	〇〇町	7月28日	被害が発生しており、運転停止中	あり	開設準備中		

【改定内容】
 ・連絡用紙1の内容をそのまま転記できるようにレイアウトを調整しました。

